

お 知 ら せ

**JICA イラン国別研修
「原子力安全及び IAEA 保障措置・透明性措置実施」を開催します**

公益財団法人若狭湾エネルギー研究センターの福井県国際原子力人材育成センターでは、福井県が推進する「エネルギー研究開発拠点化計画」の一環として、国内はもとよりアジアをはじめとした世界の原子力の安全技術と人材育成に貢献するため、海外からの研修生受入などの人材育成事業を進めています。

今回、独立行政法人国際協力機構（JICA）から事業を受託し、下記のとおりイラン原子力規制局から研修員を受け入れ、東京および本県において原子力安全、原子力防災・危機管理、核セキュリティ・保障措置等に関する研修を初めて実施いたしますので、お知らせします。

記

- 1 研修期間 平成30年2月19日（月）～3月2日（金）
※ 福井県での開催は2月23日（金）～28日（水）
- 2 研修場所 福井県若狭湾エネルギー研究センター
福井県国際原子力人材育成センター（アクアトム2階）等
- 3 研修員 10名（イラン原子力規制局）
- 4 研修内容 原子力安全、原子力防災・危機管理、核セキュリティ・保障措置等に関する講義、討論、施設見学等
- 5 取材案内 今回の研修の取材については、次のとおりとさせていただきます。
日 時：2月23日（金）13：00～14：40
内 容：福井県での開講挨拶および講義（福井県の原子力行政）
場 所：福井県若狭湾エネルギー研究センター
福井県国際原子力人材育成センター講義室（アクアトム2階）

〔申し込み方法等〕

取材を希望される報道機関の方は、事前に別添の取材申込書で、下記「お問合わせ先」までFAXにてご連絡願います。

また、当日は開始時間の10分前までに開催会場にお越し下さい。

お問合わせ先

(公財) 若狭湾エネルギー研究センター
福井県国際原子力人材育成センター
渡邊、深江 TEL：0770-24-7272

JICAイラン国別研修「原子力安全及びIAEA保障措置・透明性措置実施」カリキュラム

	9:00~	10:00~	11:00~	12:00~	13:00~	14:00~	15:00~	16:00~	17:00~	会場	
2/19 (月)	<講義-1> 「福島第一原子力発電所事故の概要と得られた教訓」 講師: 東京大学		<討論-1> 福島第一原子力発電所事故の教訓・安全文化	昼食、休憩		◇オリエンテーション				東京	
2/20 (火)	関係機関・省庁表敬等										
2/21 (水)	関係機関・省庁表敬等										
2/22 (木)	<講義-2> 「確率論的リスク評価(PRA)」 講師: 東京大学		<討論-2> 確率論的リスク評価(PRA)の有効性	昼食、休憩		<講義-3> 「核セキュリティ・保障措置」 講師: JAEA		<討論-3> 核セキュリティ			
2/23 (金)	福井県へ移動			お祈り	◇福井県開講挨拶	<講義-4> 「福井県の原子力行政」 講師: 福井県原子力安全対策課	休憩	<講義-5> 「原子力防災・危機管理」 講師: 福井大学		<討論-4> 原子力防災・危機管理	敦賀
2/24 (土)											
2/25 (日)											
2/26 (月)	<施設見学-1> 「敦賀総合研修センター」 説明: 日本原子力発電㈱			昼食	移動	<施設見学-2> 「日本原子力発電㈱敦賀発電所」 説明: 日本原子力発電㈱					敦賀 美浜
2/27 (火)	<施設見学-3> 「美浜原子力緊急事態支援センター」 説明: 同センター			移動、昼食		<施設見学-4> 「敦賀原子力防災センター」 説明: 同センター					
2/28 (水)	<施設見学-5> 「福井県原子力環境監視センター」 説明: 福井県	<施設見学-6> 「あっとぼうむ」 説明: 福井原子力センター	移動、昼食、休憩		<講義-6> 「緊急被ばく医療」 講師: 元福井大学	休憩	総括討論 研修成果発表準備				
3/1 (木)	東京へ移動										
3/2 (金)	研修成果発表会		◇反省会、閉講式								東京

若狭湾エネルギー研究センター 福井県国際原子力人材育成センター 行
FAX 0770-47-6228

申込書

「JICA イラン国別研修」の開催について (2月23日に実施)

報道機関名

--

(フリガナ) 氏 名	連絡先電話番号	備 考
()		
()		
()		

2月22日(木)17:00 までに申し込み願います。